

～「過去問演習記録表」の使い方～

<利用方法>

1. お持ちの過去問題集を確認して、以下の数値をご入力ください。

①配点

②合格者平均点

③受験者平均点

④合格者最低点

※出ていない数値があれば、空欄で構いません。

2. 実際に生徒さんが過去問を解いた得点を、「得点」欄にご入力ください。

「合格者平均点との差」と「合格最低点との差」が自動的に計算されます。

3. 合格者最低点を超えているかをチェック

とにかく、4科（または2科）合計で合格者最低点を超えていれば合格ですので、この合格最低点を超えなくてははいけません。結果の推移がパッと見てわかるように、合格最低点と生徒様の得点が折れ線グラフで表示されるようになっています。赤線が合格最低点、青線が生徒さんの得点です。合格最低点を超えていた年度の時には、「この年度なら合格！おめでとう！！」などと励まし、モチベーションを上げていきましょう。

4. 合格者平均点との差をチェック

合格者平均点と生徒さんの得点の差が、自動的に計算されるようになっています。得意な科目は合格者平均を超えることを目標に、苦手な科目は合格者平均点から－5点程度を目標にすると良いでしょう。

5. 間違えた問題を解き直したら、日付を記入しましょう。

間違えた問題をチェックしておいて、少し時間がたってから出来るだけ解き直しをしましょう。自力で解けなかった場合には、再度、解説のページはしっかりと読み、解法や理由を確認しておきましょう。

6. 反省メモをつける。

たとえば「結果的に大問6の（2）に手をつけたのは失敗だった。大問2の小問集合の見直しをした方が良かった。」「最初の物語文に時間をかけ過ぎてしまった。最初に時間配分チェックの徹底。」といったような短いコメントで結構です。この反省メモを見返して、親子でぜひ作戦会議をして下さい。

上記のように、この過去問演習記録表をご利用頂き、志望校対策にお役立て頂ければ幸いです。